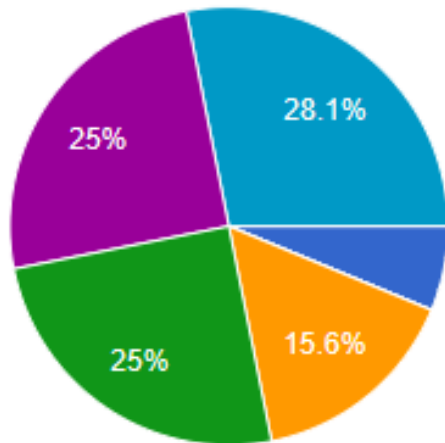


2023.10.14 「心臓血管外科手術の実際（開胸～低侵襲手術）」 アンケート結果

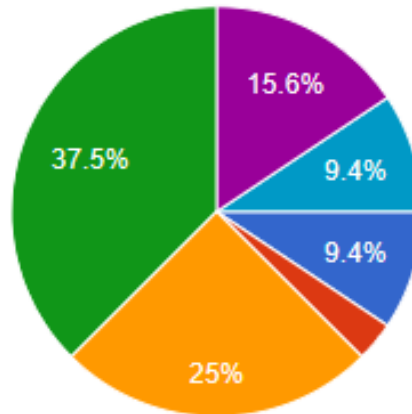
参加者：47名（会員：36名 非会員：11名）
アンケート回答：32名（回収率：68.0%）

1.看護師経験年数について
32件の回答



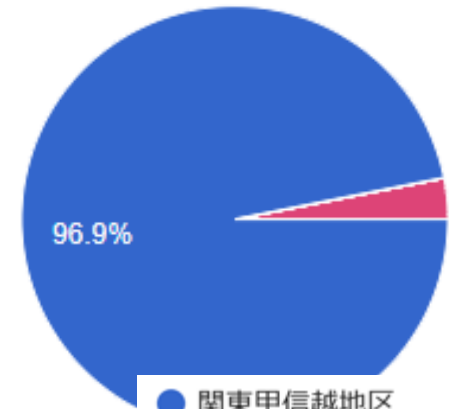
- 0～3年未満
- 3～5年未満
- 5～10年未満
- 10～15年未満
- 15～20年未満
- 20年以上

2.手術室看護師経験年数について
32件の回答



- 0～3年未満
- 3～5年未満
- 5～10年未満
- 10～15年未満
- 15～20年未満
- 20年以上

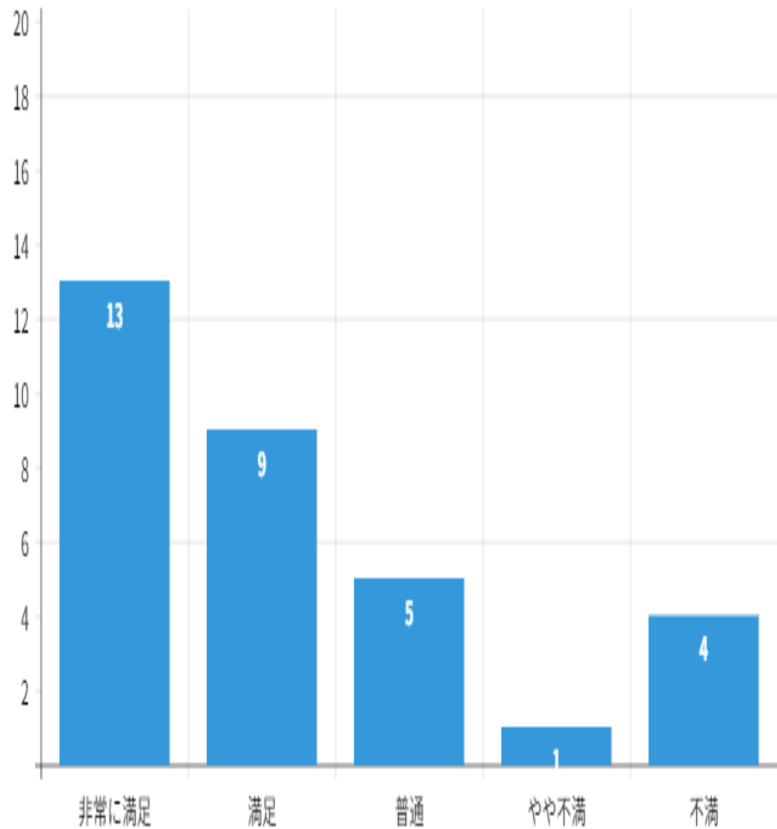
3.参加地区について
32件の回答



- 関東甲信越地区
- 北海道地区
- 東北地区
- 東海地区
- 北陸地区
- 近畿地区
- 中国地区
- 四国地区
- 九州地区

4.の理由

4.満足度



手術中には聞きづらいデバイスの種類や適応が知れた
動画も交えてとても分かりやすい講義内容でした
現場で活用できることがあったり、分からないところ理解
できたため。

術式選択やデバイス選択などは、看護師サイドは深く関わ
らないので、とても勉強になりました。

具体的なデバイス、弓部置換オープンステントの動画があ
りわかりやすかった

手術室に復帰してこれからオープンステントグラフトを勉
強するため

大動脈瘤に対する治療(人工血管置換かステントグラフト内
挿)の違いと使用するステントグラフトの特徴を知ることが
できたため

ステントグラフト手術は以前担当経験ありましたが、術中
ガイドワイヤーなど何回も出し入れしているのをあまり理
解できませんでしたが、今回の講義を聞いてすっきりしま
した！

質問に対して丁寧にご対応いただけたため。

実際の手術で疑問に思っていた事が解消された。

とてもわかりやすかった。初心者でも理解しやすかった
術式を限定して、解剖から手術適応、手術の実際の映像を
見ることができて、大変わかりやすかったです。

資料に文字が不鮮明な箇所が所々あった。

人工心肺などおもっていたので、予想と違っていた

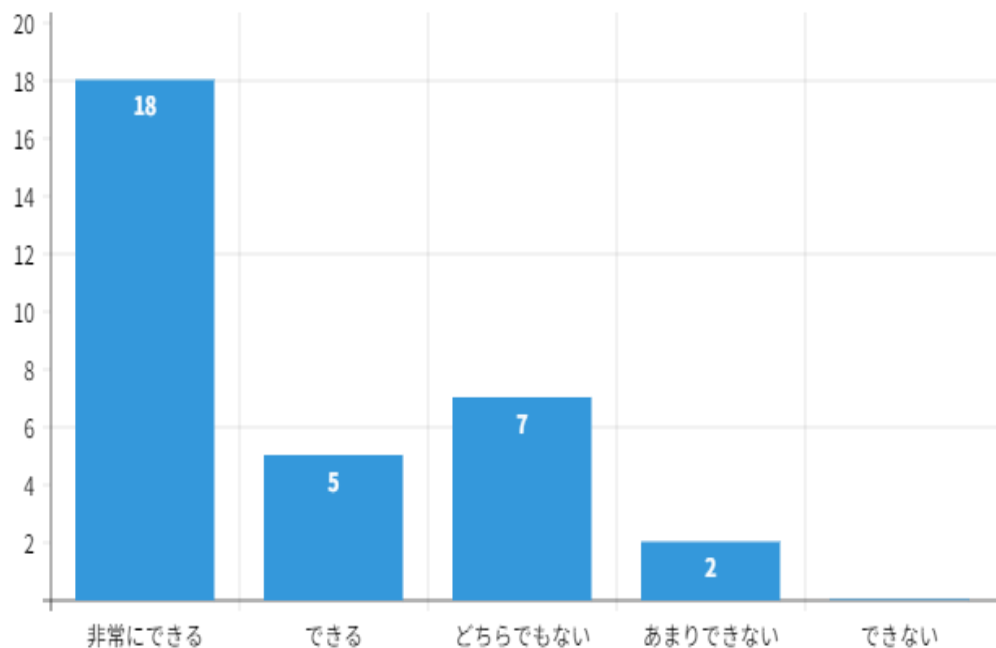
開胸や人工心肺をテーマにしてほしかった

ステントグラフトは、理解が深まった。

難しく感じる内容が多かった。

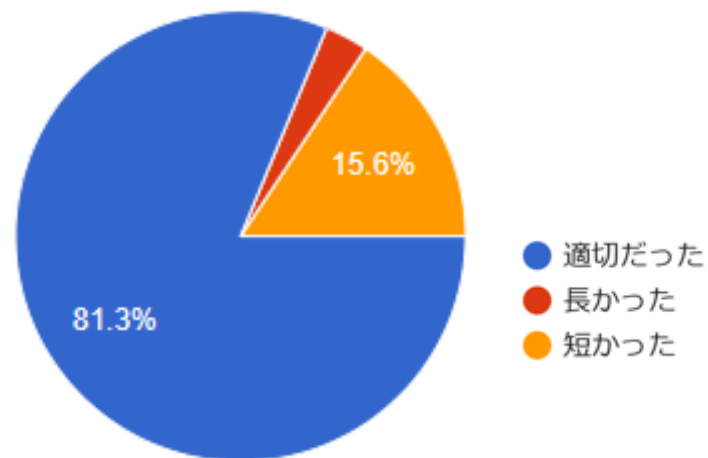
ここぞというところで音声途切れる

5. 今後活かすことができるか



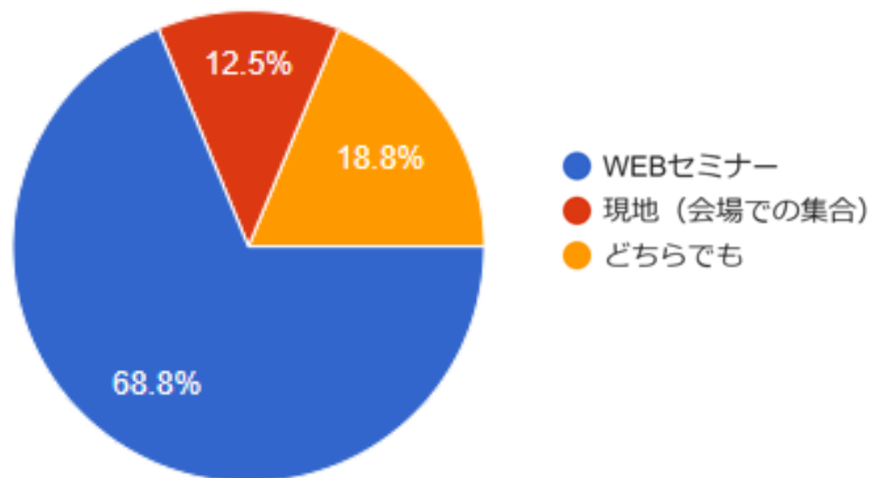
6. セミナーの時間について

32件の回答



7. 今後のセミナーの開催方法についての希望

32件の回答



8.今後、期待するセミナー

32件の回答

TAVIについて MICS手術について

人工心肺について、心臓麻酔、小児麻酔、産科麻酔

今回のような各科に特化したセミナー

眼科手術:角膜移植

指導方法

麻酔中の急変対応に関するセミナー

心臓手術での他の術式も知りたい。

心臓血管領域であれば、MICS、TAVIやMitral Clipなど。

弁置換手術看護について。特にカニューレーションの器械出し看護について学びたいです。本や術式を見て学習しますが、上達しません。

実際の手術に活かせるしたセミナー 例えば今回のようにステント術や育成が難しいといわれている開心術について、ダヴィンチを使用

した術式、脊椎手術や脳外手術など

心臓血管外科手術の間接介助、ポイントについて 直接介助の操作やポイントについて

遊離皮弁、熱傷など

術前術後訪問の導入、中材業務(洗浄や滅菌方法の特徴と適応について)

特殊体位時の皮膚トラブル対策。特に腹臥位の顔面トラブルを減らすにはどうしたら良いか。プロンビューやフェイスクレードル使用時のポイントなど、、。業者に聞いても明確な答えはないので、、。

麻酔管理

開心術、人工心肺について

体温管理

デバイスについて

事例をとおして考える周術期の患者や家族に対する心理支援について。事例をとおしてどのように支援したらよいのか、事例を中心に

行ってほしい。手術室での起きやすい皮膚損傷や褥瘡へのアセスメントや対策について詳しく知ってみたいと思いました。

体内遺残防止

心臓手術のカニューレーションについて

遊離皮弁 熱傷

開胸や人工心肺使用時の看護

開心術に関してもやって欲しい

心外の麻酔管理

mics、胸腹部等の特殊体位

整形外科(膝関節、股関節、脊椎)

web環境改善

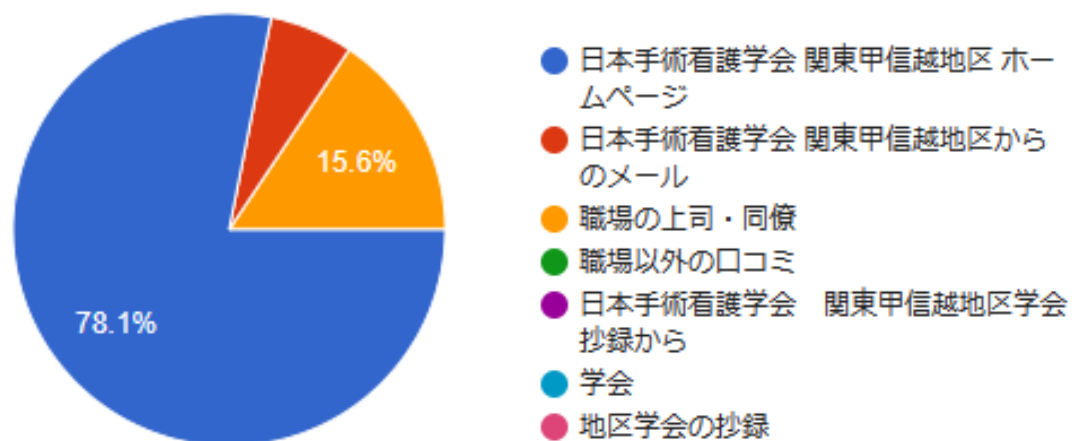
教育、災害、術後疼痛管理

静脈麻酔管理

輸液管理

9. 今回のセミナー開催を何で知りましたか

32 件の回答



10.その他、ご意見・ご感想などありましたらご記載ください

9件の回答

2時間ちょうどよかったです。とても勉強になりました。ありがとうございました。
手術手技だけに止まらず手術室の看護倫理、IVRについての医療安全などもやってほしいです。IVR看護研究会なども参加しましたが、手術室（ハイブリッド室）を持っている施設、もしくは透視下手術を行うなら、もっと知識をつけないと、ということがあると思ったから

セミナー開催ありがとうございます。Zoomでしていただけるので学習する機会が増えてとてもうれしく思っています。司会者の方の質問がとても知りたいところをついてくれました。ありがとうございます。

今回の資料がPowerPointではなかったためスライドの文字が読めなかったもので、できればPowerPointの形式で資料を再送していただきたいです。

Webによる受講ができ勉強できる機会が増えとても助かります。

毎回、データをプリントアウトしている。お金をはらっているのですから、冊子にしてほしい。

セミナーの当日のスケジュールを予め知らせて欲しい。

残念だった